

# 議会広報特別委員会

日 時	令和3年3月25日(木) 閉会中	10時30分 開会 11時40分 閉会
場 所	相良庁舎4階 第3会議室	
出席議員	(委員長) 2番 濱崎一輝	(副委員長) 3番 原口康之
	6番 藤野 守	5番 平口朋彦
	4番 吉田富士雄	1番 鈴木長馬
欠席議員		
法第105条出席		
事務局	書記 本杉周平	
説明員		

署名 \_\_\_\_\_ 議会広報特別委員長

[午前 10時30分 開会]

---

## 開会の宣告

### ○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

それでは、時間になりましたので、ただいまより議会広報特別委員会を開会いたします。

---

## 2 事件 牧之原市議会だより「かけはし」第62号について

### ○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

それでは、事件に入ってまいります。「かけはし」の第62号ということで、まず事務局より説明をお願いいたします。

### ○事務局書記（本杉周平君）

本会議終了の後、お疲れのところ申しわけありませんが、よろしく願いいたします。

今、委員長からご報告いただいたように、きょうは事件としては一つです。次の62号のページ構成の決定ということでお願いしたいというふうに思っております。

それでは、説明のほうに入らせていただきますので、よろしく願いいたします。

資料のほうは、まず次第の横の横判の議会だより掲載内容比較表というものを、まずごらんください。前回、第1回目の広報特別委員会の中で少しご相談させていただきましたが、私のほうでもう一度組み直しをさせていただきましたので、ご説明のほうをさせていただきます。

表紙につきましては特段変更がございませんので、きょうこの委員会が終わりましたら、また牧之原中学校のほうに依頼のほうをかけたというふうに思っております。

2ページから10ページまで、前半が令和3年度の当初予算の審査、後半といえますか、次が2月定例会の報告と2月臨時会の報告ということで挙げさせていただいておりました。少しページのほうを考えたところ、前回の委員会の中で平口委員のほうからもお話がございましたが、請願の審査が総務建設委員会のほうでありましたので、こちらのページを少し取らなければならないというふうに思っております。少し委員長報告であったりを見たところ、なかなか皆さんご発言をたくさんしていただいているところがございますので、1ページないし1ページ半ぐらいにはおさめられればなというふうには思っております。

前回、前半の令和3年度の当初予算審査を4ページ取っていたところではあるんですけども、少し請願の内容と、あと臨時会の報告なんかもあったりしましたので、案といたしまして、当初予算の審査を4ページ分から3ページ分に減らせていただいて、後ろの2月定例会報告及び2月臨時会報告を1ページふやさせていただいたというような案という形になっております。

その後、11ページから18ページまでは特段変更はございません。こちらはいつも書いてあるとおりの記事を掲載させていただきたいというところがございます。

そして19ページ、特集ページになりますけれども、こちらは前回委員会の中で、ひとまずは30日に

全議員で視察に行きます笛吹市の記事を載せたらどうかという案と、あと前回の本会議で決めました選挙公営の条例の改正について少し記事を載せたらどうかというような案があったと思いますので、そちらのほうを考えていたんですが、あと来年度につきましては市議選の改選があるということで、市議選の日程を少しお知らせをしたらどうかと、この三つまで決めていただいていたところではございます。

私のほうですけれども、審議会の日程と選挙公営制度はできれば同じページに書いてあったほうがわかりやすいかなというところがございましたので、あくまでも案ということで、裏紙の半ページを使って選挙関係を載せたらどうかというので、案のほうとして書かせていただいております。そうしますと、19ページが議員視察についてのみという形になりますので、こちらは行ってみないとわからないところではありますけれども、1ページ書かれるのか、それとも別の特集記事をもう一つ載せて半ページずつにするのか、その辺は少しご検討いただければなというふうに思います。

また、一番最初の2ページから4ページについての当初予算案を1ページ削っていますけれども、できればここは4ページ載せたほうがよいということであれば、逆にこの特集記事を削るというようなレイアウトもあるかなというふうに思いますので、その辺につきましても少しご検討いただければなというふうに思っているところではあります。

以上、簡単ではございますけれども、レイアウト、ページ構成のほうのご説明とさせていただきます。

参考ということで、次の資料になりますけれども、ここ最近の請願に対する広報の記事を、別データになりますけれども、三つ分、挙げさせていただいております。片浜小学校の統合に関する請願と、所得税法に関する請願、それと相良公民館の存続を強く求める請願ということで、直近の三つの請願について、議会広報への掲載の仕方ということで、参考ということでデータのほうを保存させていただいております。ここを参考に請願については同様な形で掲載をしていければなというふうに考えているところではございますので、参考ということでよろしく願いいたします。

以上、簡単ではございますけれども、まずページレイアウト、ページ構成の件ということでご説明とさせていただきます。

#### ○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

説明ありがとうございました。

それでは、まずページ割から確認をしていきます。当初予算が1ページ分減っているということで、ほかのところ、その後の5ページ以降のところはちょっとボリュームがあるんですけども、これに関してはこのまま3ページで当初予算はいくのか、それとも最後の特集ページを削るのか、そのあたりちょっとご意見いただければと思いますけれども、いかがでしょうか。当初予算は3ページで大丈夫ですか。

事務局。

#### ○事務局書記（本杉周平君）

すみません、今お話もありましたけど、あくまで目安でページを取らせていただいているので、2

ページから10ページについては、今後のいろいろな組み合わせによっては多少ページが前後するということはあるかもしれませんが。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

平口委員。

**○（平口朋彦君）**

ちょうど4年前を見ると、やはり2ページから10ページで9ページ分取っているんですね、使っているんですね。これに比較すると、臨時会と請願審査という分が余分といったらおかしいですけど、前回よりはないものが今回はあるので、同じページ数で入っていくのかどうかというところは、全体の感触を見ないことにはわからないのかな。

もっと言えば、最終ページに選挙公営制度と市議選の日程があるんですけど、これを例えば6月議会に合わせて議会だよりに載せるとすると、発行が8月で、10月の最終週だと思うので、十分間に合うので、これは優先度はそんなに高くないのかなと。ただ、笛吹のことを先に送っちゃうと大分先になっちゃうので、裏表紙のところに笛吹を入れれば1ページ丸々取れるということもあれば、そういうことも、おっしゃっていただいたけど、オプションとして考えていくのがいいのかなと。

ここは流動的に、当初予算の審査のあれもあるので、ボリューム感を一旦見たほうがいいのかなどは思いますね。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

その他、ご意見はありますか。

とりあえず、まだ流動的にはなるかと思えますけれども、19ページのところに関しては、もしかしたら最後の裏表紙に来るかもしれないということも視野に入れながらということで、ちなみに、選挙公営制度に関しては、記事はできていたよね、ある程度。

事務局。

**○事務局書記（本杉周平君）**

前回のとき平口委員に作成のほうを依頼させていただいていますけれども、それこそ選挙公営制度の条例ができたときに掲載した記事もあったりしたものですから、その辺と似たようにつくったほうがいいのかどうかということについては、ちょっとまた検討が必要かなというところではありますけれども。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

それでは、とりあえず今言ったように、その次、6月定例会号のほうに選挙公営制度のほうは持っていくかもしれないよということも頭に入れながら、定例会のほうは2ページから10ページのところら辺、この辺のところまで1ページふやるかもしれないということを前提で記事のほうをつくる形にしていきましょう。

では、一応そんな形で、19ページに関してはちょっと流動的というところでやっていきたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

では、続いて、先ほど事務局のほうからも説明がありましたけれども、請願の扱いですね。1ページ取っているものと半ページ取っているものとありますけれども、右だけ取っている場合ですね、今回の請願に関してどのくらいのボリュームを取っていくのかということでご意見いただければと思います。いかがでしょうか。

平口委員。

**○（平口朋彦君）**

今回、時間的にはそんなに長時間審査をしたわけではないんですけれども、正直言うと。ただ、すごい濃密なご意見がいっぱい出たと思うんですよ。一部重複をしている部分もあると思うんですけれども、今回非常に、世界平和のためにということで、皆さんご意見の中にそれぞれの正義があったと思うんです。そういった意味では、やはり可能な限り過不足なく載せてあげるのがいいんじゃないかなとは思っています。そういった意味では、公民館存続というほど紙幅は取らなくてもいいと思うんですけど、やはり1ページというか、例えば所得税法第56条ぐらいのボリュームは欲しいのかなとは思っています。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

そのほかいかがでしょうか。

吉田委員。

**○（吉田富士雄君）**

自分もそうだったんですが、片浜小学校のときの件ですが、請願というイメージすらわからない。それこそ平口委員にお願いして、1人議員さんが必要だということも知らない。そういうことで、請願の意味を普通の市民にもわかってもらって、そういうのを書き込んで、その後へ、今言うように、片浜小学校とか須々木の公民館とか、今言った核廃絶のものとか載せていったらなど、今ばつと思つたことを言ったんですが、どうでしょうか。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

平口委員。

**○（平口朋彦君）**

請願というのは、今お話しいただいたように、憲法に記載されている国民の権利ですし、請願権というのは非常に重いんですよ。天皇陛下にも、直接じゃないですけど、内閣を通じてなんですけど出せるぐらいなので、そういった意味で請願権については恐らく、きっちりチェックしていないんですけれども、各市町村議会はず必ずホームページに請願の説明というのを載せていると思うんです。それぐらい重いので。載っていたよね、牧之原市も。

そういった意味では、ここにまた重複して載せるべきなのかどうかという議論はあるんですよ。ただ、ホームページを見てくださいといって、全員が見ているわけでもないんで、請願権について、大きくこまを取らずに、下のほうに米印で請願権についての説明をホームページに記載していますとか、そういうふうを書くというのもあれかなと。

請願を皆さんに知ってもらいたいというのはすごくわかるんですけど、請願が出るたびに尺とか枠を取っていると、それはそれであれかなとは思いますが。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

吉田委員。

**○（吉田富士雄君）**

それこそ片浜区民で、請願って何と誰も知らない。それ現実ですよ。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

その他、ご意見はいかがでしょう。

藤野委員。

**○（藤野 守君）**

ホームページに載っているということですが、これはこれで請願のヒント、効果というか、そういったものはやっぱり載せたほうがいいかなと思うんですよ、それに関してはね。載せるか、載せないかというなら。そういうふうに思いますけども。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

そのほかご意見いかがですか。

副委員長。

**○（原口康之君）**

請願に関しては、市民の声を出していただいたという意味で、内容はともかく、議会のほうにそういう請願が出たということは必ず載せないといけないと思うので、1ページぐらいで内容を十分書けるのかなと考えます。

以上です。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

皆さんから今いろいろなご意見をいただきましたけれども、とりあえず1ページは取っておけばいいかなと思います。その場合に、ほかのページも今回結構ボリュームがあるものですから、なかなか細かく載せられないので、請願のことを事細かにというのはなかなか難しいのかなと。内容を載せるだけで多分1ページくらい載っちゃうような気がするものですから、そのページ割も考えながら、見開きじゃなくて、今回所得税法のものが1ページ取っていますので、そんな形で行きたいと思いたすけれども、よろしいですかね、スペース的には。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

事務局。

**○事務局書記（本杉周平君）**

ありがとうございます。私のほうで請願については何となくはつくって見たんですが、先ほど平口委員もおっしゃったように、皆さんご発言を結構たくさんしていただいたところもあったので、ちょっと1ページでは難しいかなというところがあって、1ページ半ぐらいにはおさめたいなというふう

には思っているんですけども、これは私の勝手なあれなんですけれども、平口委員が総務建設委員長ということで、請願のほうにいらっしゃったので、このページについては私と平口委員のほうで少し調整のほうをさせていただきたいなというふうには思うんですけども、いかがでしょうか。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

それでよろしいですか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

そんな形をお願いいたします。ページ割に関してはそんな形でいきたいと思います。

あと、この間事前に送っておいたやつだね。次に行きますけど、事前に皆さんのほうに補正と当初予算の、それぞれに発言してくれた方々の記事を書いていますけれども、どれをここに載せるかということで、六つずつということで、補正六つ、当初予算六つということでやっていますので、その確認をしておきたいと思います。

まず補正のほうからですね。皆さんのご意見をいただきたいので、一つずつ私が確認していきますので、そのところに印をつけたよという方は手を挙げていただきたいものですから。補正予算のページを出してもらって。

2月定例会補正予算連合審査における質疑箇所というところで、まず2-1-9ですね、若者に魅力あるサービス等というところ、これに印をつけた方は何人いらっしゃるか教えてください。3人。自分もそうだ。4人か。次、2-1-9。次、3-1-1。まず上の住居確保給付金。次、同じく3-1-1ですけども、障害者自立支援。次、3-2-7扶助費。次、6-1-3の中山間地域というやつですね。これはなし。次、6-1-3の産地生産基盤パワーアップですね。次、6-1-6排水路転落防止柵。次、7-1-2ふるさと納税。次、9-1-5。ありがとうございました。

まず五つのやつが3-1-1障害者自立支援事業。これは5人なので、これが一つですね。それからあともう一つ、7-1-2ふるさと納税。あと四つのところが、2-1-9の若者に魅力あるというのと、次の2-1-9子育て家族定住、それから産地生産基盤パワーアップ、それと最後の9-1-5同報無線、これが四つなので、これで全部で六つになるね。

**○事務局書記（本杉周平君）**

そうですね。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

皆さんのご意見をいただいて、ちょうどバランスよく。

**○（藤野 守君）**

もう一回上から言っつて。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

もう一回上から言いますね。2-1-9の若者に魅力あるサービス、同じく2-1-9の子育て家族定住、次、3-1-1の障害者自立支援、6-1-3の産地生産基盤パワーアップ、6-1-2ふるさと納税、9-1-5同報無線デジタル化、これで六つになります。では、補正に関してはこの六

つで決定をいたします。

次、当初予算も同じく聞いていきます。結構これはボリュームがありますけれども、六つなので、ではいきます。

一番会計予算、まず歳入のほうからですね。1-1-2 法人市民税、なし。次、1-2-1 固定資産税、なし。22-1-6、1名。次、歳出に行きまして、2-1-4 広報費、なし。次、2-1-6 行政サービスICT、2ですね。次、2-1-8 庁舎施設。次、2-1-8 庁舎施設管理費。次、2-1-9 企画調整事業、市民意識調査。同じく2-1-9の企画調整事業費の若者に魅力あるサービス、なし。同じく2-1-9の企画調整事業の静波海岸周辺地域まちづくり、なし。同じく2-1-9の移住定住促進事業、1。同じく2-1-9のシティプロモーション、1。次、2-1-13 自衛官、1。次、3-1-1 生活困窮者。同じく3-1-1 地域福祉計画等、なし。3-1-2 障害者自立支援事業、2。3-1-3 高齢者福祉対策事業費、なし。同じく高齢者福祉対策事業費の養護老人ホーム相寿園、なし。3-1-7 介護保険特別会計関係、1。3-1-8 後期高齢者健診、なし。3-2-1 放課後児童クラブ、なし。3-2-1 ファミリー・サポート・センター、2。3-2-1 感染症対策事業費、私だけ。3-2-3 母子家庭等支援事業、2。4-1-1 地域医療対策事業費の補助金、なし。同じく4-1-1の同じやつで地域医療振興事業費、なし。4-1-2 感染症対策事業費、5。

#### ○（原口康之君）

ワクチン関係。

#### ○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

今のはワクチン関係というやつです。全員。

次のページで、同じく4-1-2の感染症対策事業費の中の個別予防接種。同じく4-1-2の同じやつですけれども、委託料全体、なし。4-1-6 浄化槽推進費、なし。4-1-6 環境政策費全体、なし。4-1-6の環境政策費の子ども環境マネジメント事業、なし。4-1-6の火葬場検討事業費、3。6-1-3 担い手支援事業費、なし。同じく6-1-3の中山間地域直接支払、なし。7-1-2 商工事業振興費、なし。7-1-2 ふるさと納税推進事業、3。同じく7-1-3の企業立地対策費、なし。7-1-4 観光振興対策費、1。同じく7-1-4の温泉会館大規模修繕事業費、なし。8-3-2 河川維持補修費、なし。

次のページで、8-5-1 土地利用対策事業費、なし。8-5-4の緑化推進事業費、なし。9-1-3 消防団員報酬。9-1-5 災害対策費同報無線。9-1-5 放射線防護施設管理費全体。10-1-2 事務局費、なし。10-1-2 教育対策費、なし。10-1-3 英語力向上サポート事業費、なし。同じく10-1-3のICT活用推進事業費、10-5-2 相良公民館解体事業費、10-6-1 聖火リレー実施事業費、なし。

最後のページ、国民健康保険ですね。1-1-1 一般被保険者（国民健康保険）、なし。

歳出のほうで、1-1-1の一般会計レセプト2次点検、なし。2-2-3 一般被保険者高額介護、これもなし。2-2-4 退職被保険者、なし。次、第23号歳出の1-1-1 後期高齢者医療、なし。24号の介護の関係、歳出2-1-1 要介護者給付金、なし。3-1-1 第1号生活支援事業費、なし。



3-3-2 その他の事業費、なし。3-3-5 認知症対策費、なし。4-1-1 アクティブシニア、なし。

それでは振り返っていきますけど、自分がちょっと確認したいものですから、一番最初のところの、第21号のところ、2-1-6 行政サービス I C Tというのは、さっき挙げた人はもう一回手を挙げてもらっていいですか。2人ですね。よかった。自分が手を挙げたかどうか心配だったものですから。

それでは、数の多いものをチェックしていきますけれども、一番多かったものが4-1-2 感染対策事業費（ワクチン関係）、これは全員だったので、これは一つ決まりでいいかと思います。その後は結構割れていますね。3票あったのが4-1-6 火葬場検討事業費というやつ、これが3票。それとふるさと納税7-1-2、これが3票ですね。この二つは3票なので、これは入れていきます。

あとは2標が結構割れているんですね。2票が7個ありますけれども。

**○（藤野 守君）**

1人の人に質問が集中しないように、ある程度、ちょっとバランス……。具体的に議員の名前は載っていないけど、見た人が……。かわからないので。そういうものじゃないかもしれないけど、バランスも必要かなと。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

それとあと、各項目にバランスよくやったほうがいいかなというのがあるものですから。

**○（平口朋彦君）**

今、手が上がったのは幾つ。1人でも挙がっているもの。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

1人でも挙がっている。

**○（平口朋彦君）**

要するに、今挙手して、1人でも挙げているやつが全部で何個になるのかなと。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

1人だけの結構ありますよ。全体ということ。

**○事務局書記（本杉周平君）**

ゼロじゃなかったやつということですよ。20個ぐらいあると思います。

**○（平口朋彦君）**

1人3個ずつつくって、内容を見て削っていけばいいから。答弁の内容を見て。質疑答弁の内容を見るとイメージも変わってくるかなとは思っただけど、20だとちょっと多いね。ちなみに、前回の当初予算のときは何個挙げたんですか。

**○事務局書記（本杉周平君）**

八つです。8件。

**○（平口朋彦君）**

8件。全部で。

**○事務局書記（本杉周平君）**

同じテーマで問いを2個載せているのとかもあったんですけど、大きなくくりとしては8件。

○（平口朋彦君）

問い答えは幾つ。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

問い答えの数ですと全部で13。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

平口委員。

○（平口朋彦君）

ボリューム感を考えると、1人2個ずつ担当して12個ぐらいがいいのかなというふうに思いますね、前回のことも踏まえて。そうすると、複数挙がったものを全部採用して、あと1人しか挙手していないものの中から選んでいくという形ですよ。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

とりあえず二つのものも候補に挙げていきますので、二つのやつを言いますね。まず2-1-6行政サービスICTですね。それから2-1-9の移住定住促進事業、それから3-1-2の障害者自立支援事業費、3-2-1のファミリー・サポート・センター運営費、3-2-3の母子家庭等支援事業費、9-1-3消防団報酬費、9-1-5災害対策費同報無線、以上ですね。これで10個。

あと2個選びたいと思いますけれども、とりあえず1票でも入っているものを言いますね。22-1-6臨時財政対策費、2-1-8の庁舎施設管理費、同じく2-1-8市民意識調査、2-1-9シティプロモーション、その下2-1-13自衛官、3-1-1生活困窮者、次3-1-7の介護保険特別会計、3-2-1の感染症対策費全体、4-1-2感染症対策費個別予防接種、最後に行って介護保険の関係で、2-1-1要介護者給付費、これが1票のところですよ。できたら、この中でバランスを取って入れたほうがいいかなというのはありますけれども、いかがでしょうか。特にこれは載せてほしいなというのを言ってもらえれば。

○（平口朋彦君）

特会で私、介護保険の3-3-2を挙げているんですけど、自分の分であれなんですけど、これじゃなくてもいいんですけど、特会からも何か採用したほうがいいのかなと思うので。私のは採用しなくていいですよ。特会だけで何かちょっと挙げたほうがよくないですか。アクティブシニア活躍支援もおもしろいかなと思ったし、一般被保険者国民健康保険税の全体が減額になっているというのも、コロナの影響というもので、コロナのことに触れているといえれば、それなりに話題性といったらあれだけど、関心も高いかなとは思っています。

今、特会ないですよ、候補の中に。特会の中で皆さんにちょっと選んでもらって。一般会計と特会と交ぜると、それは一般会計のほうにみんな丸つけちゃう。どうしたって身近なのでつけてしまうんだけど、特会のやつも採用したほうがいいのかな。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

この中で、皆さん一つずつ言ってもらっていいですか、特会の中で。鈴木長馬委員、どうですか。最後のページ。一つずつ言っていってもらいたいので。このページで1個。

○**（鈴木長馬君）**

24の2-1-1。 要介護者。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

平口委員。

○**（平口朋彦君）**

私は、国保の1-1歳入、大井議員の減額理由、コロナの影響。一番上の。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

原口委員。

○**（原口康之君）**

4-1-1。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

私は、自分が言った2-1-1要介護者というやつ。

藤野委員。

○**（藤野 守君）**

介護保険は保険料が上がらなかったの、あんまり直接的にはあれだったけど、2-1-1で、このあたり少し関心があるところです。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

吉田委員。

○**（吉田富士雄君）**

自分が言ったようなところで、2-1-8。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

一番最後のページ。特別会計。22号、23号、24号とあるじゃないですか。

○**（吉田富士雄君）**

その中で選ぶわけか。後期高齢者1-1-1。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

何号のやつ。一番上。

○**（吉田富士雄君）**

後期高齢者。

○**議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

真ん中の23号ね。

ありがとうございます。そうすると、第24号の2-1-1が3票入っているので、これにしましよ  
う。

そうすると、あと一個だけ。あと一つです。学校関係が何も入っていないので、学校関係を入れま  
すか。10-1-2から。一つも入っていない。

これもちょっとバランスを取ってというところで、一つずつお聞きしたいので、鈴木長馬委員のほ  
うから。

10-1-2から下。

○（鈴木長馬君）

10-1-3 英語力向上サポート。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

平口委員。

○（平口朋彦君）

私も10-1-3かな。10-1-3は2個あるね。イングリッシュキャンプ。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

英語力ね。

原口委員。

○（原口康之君）

10-1-3の英語力向上サポート事業費。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

私も同じです。

藤野委員。

○（藤野 守君）

10-1-2にしておく。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

どっちですか。教育政策費。

吉田委員。

○（吉田富士雄君）

10-1-2の学校再編。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

一番上。

○（吉田富士雄君）

2番目。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

ごめんなさい、2番目ね。そうすると、10-1-3の英語力向上サポート事業費が多いので、これ  
でいきましょう。これで全部で12個になっていますね。全部で12ですね。これを1人2個ずつ原稿を  
つくってもらってというところにしたいと思いますけれども。

○（藤野 守君）

さっきの集中するあれは、分散はいいかな、質問者の。一応確認して。1人で5問いっちゃったと  
かっていうことでなければいいと思うんですが。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

今12個、13個。12個。

もう一回最初から。最初のページ、一般会計2-1-6 ICT推進事業費、次が2-1-9 移住定  
住促進事業費、次が3-1-2の障害者自立支援事業費、次が3-2-1のファミリー・サポート・  
センター運営費、ファミリー・サポート・センター事業費ね。事業も見てくださいね。同じ番号があ  
るので。3-2-3 母子家庭等支援費、次が4-1-2の感染症対策事業費ワクチン関係。

次のページで4-1-6の火葬場検討事業費、7-1-2 ふるさと納税推進事業費、次が9-1-  
3 消防団報酬費、次が9-1-5 災害対策費同報無線、10-1-2 学校再編計画、10-1-3 英語力  
サポート事業費。ごめんなさい、10-1-2の学校再編計画は今ここで最後に決めたやつは、それは  
ちょっと抜かしてください。10-1-2の教育政策費は抜かす。次が10-1-3の英語力向上サポー  
ト事業費。

最後のページに行って、第24号の2-1-1 要介護者支援給付費負担金。

以上です。ということで、皆さんよろしいでしょうか。

それでは、人の確認をしていくと、大石議員が、最初のページに三つあるんだね。大井議員が二つ  
か。

議長が三つか。大井議員が二つ、大石和央議員が三つ、あとは私一つ、植田議員が一つ、村田議  
員が一つ、藤野委員も一つ。

**○（藤野 守君）**

発言が多ければ多くなるというのは仕方ないか。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

1票入っている人も、大体今言った人の名前が出ていたものね。質問した人のやつは一通りは入っ  
ているよね。

**○（藤野 守君）**

編集委員で、俺のも載せてくれるのかって内心思っている人もいるかもしれない。それは編集委員  
の特権じゃないんだけどさ。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

ちなみに、ふるさと納税なんかは村田議員と吉田委員と2人あるので。消防団の関係は藤野委員と  
原口委員と両方あるのね、2人。どうでしょうか。

**○（藤野 守君）**

平口委員入っているかね。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

平口さんは最後のところ。最後の特別会計のところでは発言はしているけど、委員長なので。特別会  
計のところしかないです。特別会計のところ、要介護者給付費負担金、大井議員のところになりました

けど、平口さんのほうに入れるんだったら、そこ差し替えします。その他事業費、高齢者虐待、成年後見、どうでしょう。特に差し支えなければ、一応バランス的に。

○（藤野 守君）

自分では何とも言えんか。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

事業費は少ないですけど。

○（藤野 守君）

事業費1万円なのか。1万円てばかに地味だけな。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

これ全部金額も入ってくるんだよね。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

一応例年のやつですと、こんな感じでタイトルも入って、金額も入るとい形にはなるので、質問の数だけ見ると13個なんですけど、タイトルを入れたり何なりというのがあるので、13個のテーマは多分入らないかなと思います。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

どうしましょう。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

今、一応12個出していただいているんですけど、平口委員もおっしゃっていましたが、今12テーマ挙げてもらったんですけど、前回ですと8テーマで4ページやっているので、今回ページをもし減らすのであれば、6テーマぐらい。一般会計についてはきょう討論もありましたので、同じページに前回は載せていたので、そうすると6テーマ。どう挙げるかですけど、12テーマは全部はとも載せられないかなとは思いますが、先ほど平口委員もおっしゃったとおり、皆さんにとりあえず書いてきていただいて、その中からまた選ぶという形でよろしいのか。それとも、書いていただく手間もあるものですから、ここであらかたもうちょっと絞ってというふうにされるのか、その辺も、皆さんでつくっていただく手間もあるものですから、どうかなというふうには思うんですけど。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

とりあえず現状12ありますけれども、半分くらいしか載せられないというところがありますけれども、一つの基準として、多い人が三つぐらいある人たちがいるものですから、そういうところを一個ずつ削っていくというのも一つの方法ですけども、どうでしょう。今決められないけど、とりあえず12だけ全部つくっちゃうというのもいいですけど。

○（鈴木長馬君）

削って、もう一つずつふやす。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

ふやすじゃなくて減らす。現状の12でいくか、もうちょっと減らすか。1人で3回やっている人も3人ぐらいいるものですから、その分1個ずつ削っていただけでも減りますけど。

藤野委員。

#### ○（藤野 守君）

質疑はさらっとできるじゃん、大体。一般質問のほうでまとめる形でいいんじゃない。

#### ○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

とりあえず現状で。

とりあえず今12挙がっているので、これで割り振りをします。1人1個挙がるかどうかぐらいになると思いますけれども、そんな形でちょっと割り振りさせていただきます。

それでは、一般会計のほうから割り振りをしますのでメモってください。2-1-6の行政サービスICTを鈴木長馬委員。次、2-1-9の移住定住促進事業を平口委員。次、3-1-2の障害者自立支援事業を原口委員。次、3-2-1のファミリー・サポート・センター運営費は私。次、3-2-3の母子家庭等支援費、これを藤野委員。次、4-1-2感染症対策ワクチン関係、これ吉田委員。4-1-6火葬場検討事業費、これを鈴木長馬委員。7-1-2ふるさと納税、これを平口委員。9-1-3消防団員、これを原口委員。9-1-5災害対策費同報無線、これは私。10-1-3英語力向上サポート事業費、藤野委員。最後24号2-1-1要介護者支援関係、これは吉田委員。

もう一回おさらいで言っていきます。最初のページから行って、2-1-6の行政サービスICTを長馬議員、2-1-9移住定住促進事業費、平口委員。3-1-2障害者自立支援事業費、原口委員。3-2-1ファミリー・サポート・センター運営費、私。3-2-3母子家庭等支援費、藤野委員。4-1-2感染症対策事業費ワクチン関係、吉田委員。4-1-6火葬場検討事業費、鈴木長馬委員。7-1-2ふるさと納税、平口委員。9-1-3消防団報酬、原口委員。9-1-5災害対策費同報無線、私。10-1-3英語力向上サポート事業費、藤野委員。

最後のページ、2-1-1要介護者給付費負担金、吉田委員。これで1人二つずつ担当になったと思いますので、原稿の作成のほうお願いいたします。

#### ○事務局書記（本杉周平君）

補正予算のほうの割り振りはしません。2月定例会の補正予算連合審査会のほうの記事の。

#### ○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

担当決めていないか。

これは1人1個ずつになりますので、それでは補正予算ですね、第4号。2-1-9若者に魅力あるサービス等を鈴木長馬委員。2-1-9子育て家族定住奨励金、これを平口委員。3-1-1障害者自立支援事業、これは原口委員。6-1-3パワーアップは私です。ふるさと納税、藤野委員。同報無線デジタル化、吉田委員。これで全員行き渡りました。よろしいですかね。

これで内容はオーケーかな、きょうのやつは。きょうはほかにないよね。

事務局。

#### ○事務局書記（本杉周平君）

ありがとうございます。今の連合審査会の議事の関係につきましては、会議録が来次第、私のほうで抜粋をさせていただいて、また皆様のところへ送らせていただきますので、よろしく願いいたします。期限とかは、そのときに私のほうで決めてしまってよろしいですか。

全体的なお話といたしますと、今私のほうで出させていただいた案のページレイアウトのとおりやらせていただいて、19ページに入っている特集記事については、前半の記事のボリュームによっては後ろへずらすことも少し検討するよということ、あと請願審査につきましては、私と平口委員のほうで記事の原稿のほうはつくらせていただきたいということ、よろしかったでしょうか。

すみません、ボリュームがなかなか読みづらくて大変申しわけありませんけれども、これで私のほうでレイアウト等を、皆様からの原稿をいただき次第組んでみまして、また次回のときに出せるところは出させていただいて、また調整のほうをお願いしたいというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

それでは、きょうの事件についての話し合いは以上となります。

---

**3 その他**

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

では、3のその他、皆様のほうから何かございますでしょうか。

平口委員。

**○（平口朋彦君）**

笛吹市の視察研修報告は、ひょっとして私。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

副委員長。

**○（平口朋彦君）**

あれ、議運だけ。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

議運。

**○（平口朋彦君）**

議運だね。私だね。ボリュームだね。この間皆さんも行かれたと思うんですけど、いこつこの内覧で写真を撮ってくれていたんで、あれをどこで使うかだね。それも全体のボリューム感を見て、あれは必ずしも掲載する必要があるかないかという、優先度は低いんだけど、使うとしたら今回しかないし、それもかなり優先度の低い一つのオプションとして。枠が足りないぐらいなので、使うことはないかもしれないね。

**○事務局書記（本杉周平君）**

確かにそういうこともあるかなと思って写真は撮らせていただいたんですけど、今年度については、すみません、記事のボリュームなんかもあったりして、例年市民会議をやられると、市民会議の記事



も議会だよりに載せているのかなというふうには思うんですが、今年度は、文教も総務も1回ずつ市民会議をやられているのかなというところがあって、それを載せたほうがいいのかなんて思いながら、今回はボリュームがかなり多かったので難しいのかなというふうにも思ったりして、もし載せるのであれば、いこっとの関係よりは市民会議のほうを載せたほうがよかったりしたのかななんていうふうにもちょっと心の中では思っていて、例えば今回19ページが1ページ空けば、上に議員視察、下に市民会議という案もあったりしたのかなというふうには思っていたんですが、文教も総務も両方やられているので、できればどこかで1ページ取って半分ずつというのが一番よかったりするのかなと思っただけだったりして、またその辺、今後何かのスペースが空けば、どうですかねというご提案を出させていただけようかなというふうには思いますので。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

現状はちょっと厳しそうということだね。

平口委員。

**○（平口朋彦君）**

確かに市民会議はすごく大きな、牧之原市議会として取り組んでいることで、できれば速報性を考えればこのタイミングだと思うんですけど、より重要な案件が今回は余りにも多過ぎるので、これから6月、9月と定例会が2回あって、政策提言という形に結びつけるときに一緒に記事化するというのも一つはありなのかなとは思っているので、タイミングが全くないというわけでもないのに、またそれは臨機応変にやっていくしかないかなと思います。

**○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）**

一応そのことも頭に入れながらページ構成を進めたいと思います。

それでは、よろしいですかね。

それでは、長時間になりましたけれども、以上をもちまして議会広報特別委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

〔午前 11時40分 閉会〕